



ハートフルナース

今年も挑戦！

日本の看護師目指して

今年も日本の看護師資格取得を目指すインドネシア人元EPA看護師候補者の受け入れ支援を開始しました。今回は、男性1名と女性5名の計6名の受け入れを行っています。2月4日より2月の看護師資格試験までの間、日本に滞在し勉強に励みます。

たくさんの方の命を救いたい



日本語講師 平井先生を囲む、インドネシア看護師ら

一度は日本で看護師として働くことをあきらめたが、再度日本の看護師資格取得のチャンスがあるならと、来日し勉強に励むインドネシア看護師6名。平井先生の指導の下、朝から晩まで日本語のテキストで看護師の学習を行っています。唯一男性受験者のジョハンさんは、「日本の看護師に合格したら、何年か日本に住み看護師としての知識やスキルを身に付け、い

つかインドネシアに戻って、たくさんの方の命を救いたいです。」と話してくれました。
看護師資格試験は2月16日で、19日にインドネシアに帰国予定です。彼らが合格し、また日本に來れることを応援したいと思います。

ジャカルタにて積極採用



カイクウカイ クリニック スナヤンで採用された看護師

2月にオープン予定の「カイクウカイクリニック スナヤン」にて、元EPA看護師候補者を積極的に採用いたしました。クリニックでは、総合内科や小児科、日系企業従業員向けの健診を中心に、日本式医療を展開していきます。
今回の採用には、母国にいながら日本式医療を学ぶことができる多数のインドネシア看護師から応募があり、その中から15名を採用いたしました。



本腰を据えて、勉強に取り組んでいます